

## 登 録 速 報

農 薬 名：ヤイバ豆つぶ250（登録番号：第 22812 号）

適用拡大登録月日：平成26年4月23日

適用拡大登録内容：

- 適用雑草名「シズイ（東北）」を「シズイ（東北、関東・東山・東海）」に変更する。

### 【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	適用 土壌	使用 量	本剤 の 使用 回数	使用方法	適用地帯
移植 水 稲	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ (北海道を除く) ヘラオモダカ (北海道、東北、九州) ヒルムシロ セリ オモダカ(北海道、東北) シズイ (東北、関東・東山・東海) アオミドロ・藻類による 表層はく離 (近畿・中国・四国、九州)	移植後3日～ ノビエ2.5葉 期 但し、移植後 30日まで	砂壤土 ～ 埴土	250g /10a	1回	湛水散布、 湛水周縁散 布又は無人 ヘリコプタ ーによる 散布	全域の 普通期及び 早期栽培地帯

ピリミスルファンを含む農薬の総使用回数	フェントラザミドを含む農薬の総使用回数
2回以内	1回

注意事項の変更：

### 【変更前】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ(九州は発生始期まで)、ウリカワ(北海道、東北、北陸は発生始期まで)は2葉期まで、オモダカ、シズイは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。

【変更後】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2. 5葉期までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ、ヘラオモダカ（九州は発生始期まで）、ウリカワ（北海道、東北、北陸は発生始期まで）は2葉期まで、オモダカは発生始期まで、シズイは草丈3cmまで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前が本剤の散布適期である。

以 上